



【結露に関するQ&A】

朝晩は特に冷え込み、寒さも厳しくなってきたこの時季、お住まいのお悩みといえば「結露」という方も多いのではないのでしょうか。そんな方のために当社によく寄せられる「結露」に関する疑問・質問を Q&A 式でご紹介します！



Q そもそも結露ってどうして起こるの？

A 屋外と室内の温度差が激しい時に生じます。

空気は暖かければ暖かいほど水蒸気をたくさん含むことができ、逆に冷たいと水蒸気を少ししか含むことができません。そのため、暖房などによって暖められた空気が、外気で冷たくなった窓ガラスにぶつくと急激に冷やされて、空気中の水蒸気が水滴となって窓ガラスに付着します。これが結露の原因です。

結露発生の原因は、「ガラス表面と室内の温度差」

結露とは、水滴が真冬や梅雨時に窓を濡らす現象のことです。室内の温度と室外の温度差が発生し、その温度差で冷やされた窓に室内の空気が触れることで発生します。放っておくと壁やカーテンなどがシミやカビになったり、湿度を好むダニが発生したり、建物の寿命を縮める原因にもなります。



ガラスにつく水滴と同じ仕組みです！



Q 結露を防ぐには？

A 室内の水蒸気をできるだけ少なくすることがポイント。

徹底的に対策をとりたい方は断熱性の高いガラスに変えることです。

【今すぐできる対策】

- ・ こまめに換気をして水蒸気を外へ逃がす
- ・ 洗濯物をできるだけ室内に干さない
- ・ 浴槽のフタ、浴室のドアは必ず閉める
- ・ カーテンやブラインドを長時間閉めておかない
- ・ 炊事・食事時はよく換気をする
- ・ 加湿器を使うときはこまめに換気する

Q 結露対策としてどんなリフォームがありますか？

A ガラス交換と内窓取付け（二重窓）があります。

【ガラス交換】

サッシはそのままにガラスだけを断熱性に優れたガラスに交換



お使いのサッシはそのままに既存の窓ガラスを高性能ガラスに交換します。窓枠の工事は必要なく 30～60 分で施工化能です。またリフォーム前のお部屋の印象を崩さないこともポイントです。

【内窓取付け】

窓枠の室内側に新たに内窓を取り付けて二重窓にする



窓枠の室内側に新たに内窓を取付けます。大がかりな工事はい必要なく、60分程で施工でき、高い断熱効果、防音効果を発揮します。また、窓が二重になることで防犯効果も向上します。
豊富な窓枠デザインも魅力的です。

Q 二重窓にするには大がかりな工事が必要ですか？

A いいえ、不要です。

今ある窓はそのままに室内側に新たに窓を取り付けるだけですのでそんなに大がかりな工事にはなりません。
ひとつの窓当たり 30～60分で工事が完了します。

■結露についてさらに詳しく知りたい方は

→URL : http://mori-glass.co.jp/personal/renovation/double_glazed.php

■窓に関するお問合せやご相談はお問合せフォームへ

→URL : <http://mori-glass.co.jp/contact/>

#結露 #結露対策 #二重窓 #ガラス #窓 #リフォーム